



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中野 伍朗 TEL 03-3466-2171
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,390	△ 18.4	232	△ 18.8	245	△ 7.3	179	△ 4.5
23年3月期第2四半期	4,153	3.2	286	△ 29.6	265	△ 29.6	187	△ 15.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 175 百万円(2.0 %) 23年3月期第2四半期 172 百万円(- %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	18.02	-
23年3月期第2四半期	18.69	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,439	3,267	34.6
23年3月期	9,373	3,141	33.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,267 百万円 23年3月期 3,141 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
24年3月期	-	0.00	-	-	-
24年3月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	16.3	480	10.6	420	10.2	250	△ 3.8	25.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期 2Q	10,120,000 株	23年3月期	10,120,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期 2Q	167,005 株	23年3月期	166,406 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期 2Q	9,953,352 株	23年3月期 2Q	10,047,817 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書（第2四半期連結累計期間）	6
四半期連結包括利益計算書（第2四半期連結累計期間）	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により生産、輸出が大幅に減少しましたが、サプライチェーンの回復が比較的早期になされたことなどから、企業の生産活動は回復傾向を示しております。しかしながら、足元では、米国経済の減速および欧州諸国債務問題に起因する金融不安などにより円は戦後最高値を更新するなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで当社グループといたしましては、新事業の展開、付加価値の高い製品の企画・開発、生産性の向上、金融収支の改善などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は33億9千万円（前年同期比18.4%減）、営業利益2億3千2百万円（前年同期比18.8%減）、経常利益2億4千5百万円（前年同期比7.3%減）、四半期純利益1億7千9百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

消防・防災事業では、屋内外消火栓ホースおよび補正予算関係の販売減により、売上高は14億2千3百万円（前年同期比36.1%減）、セグメント利益（営業利益）は6百万円（前年同期比96.5%減）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門では、官有機の部品納入が減少したものの救助用資機材の納入により売上高は13億4千6百万円となりました。

工業用品部門では、第1四半期連結会計期間に立ち上げた新連結子会社株式会社川尻機械の売上増により売上高は3億9千9百万円となりました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は17億4千5百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益（営業利益）は2億7千4百万円（前年同期比65.3%増）となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業は、一部テナントの値上げにより売上高は2億2千1百万円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益（営業利益）は、8千3百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、60億2千5百万円（前連結会計年度末比1億2千6百万円増）となりました。主として、現金及び預金などの増加によるものです。また、固定資産は34億1千3百万円（前連結会計年度末比6千1百万円減）となりました。主として、のれんの計上による無形固定資産の増加はあったものの、有形固定資産の減価償却による減少が大きく上回ったことによるものです。

この結果、資産合計は94億3千9百万円（前連結会計年度末比6千5百万円増）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は40億5千6百万円（前連結会計年度末比3千7百万円増）となりました。主として、支払手形及び買掛金は減少したものの、未払法人税等や短期借入金が増加したことによるものです。また、固定負債は21億1千6百万円（前連結会計年度末比9千7百万円減）となりました。主として、長期借入金の減少によるものです。

この結果、負債合計は61億7千2百万円（前連結会計年度末比6千万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、32億6千7百万円（前連結会計年度末比1億2千5百万円増）となりました。主として、四半期純利益1億7千9百万円による増加と配当金の支払4千9百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、当第2四半期連結累計期間の実績と補正予算の執行及び民間企業におけるBCP策定に伴う防災関連品の売上増加が予想されることから、前回予想を修正しております。

詳細は平成23年10月28日付にて別途開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社100%出資により新たに設立した株式会社川尻機械（特定子会社には該当しない）を連結範囲に含めております。これにより、連結子会社の数は従来の3社から4社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,578,761	1,768,005
受取手形及び売掛金	2,182,324	1,944,292
商品及び製品	128,633	117,527
半製品	443,445	437,099
仕掛品	908,952	917,970
原材料及び貯蔵品	463,833	441,582
その他	293,339	465,210
貸倒引当金	△100,382	△66,108
流動資産合計	5,898,908	6,025,580
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,782,695	1,743,195
土地	1,093,514	1,093,514
その他（純額）	251,717	224,800
有形固定資産合計	3,127,926	3,061,510
無形固定資産	11,664	34,881
投資その他の資産		
投資有価証券	96,404	85,116
その他	281,472	273,805
貸倒引当金	△42,635	△41,536
投資その他の資産合計	335,241	317,385
固定資産合計	3,474,832	3,413,778
資産合計	9,373,741	9,439,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	942,715	808,515
短期借入金	1,070,000	1,260,000
1年内償還予定の社債	202,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	1,077,778	1,022,306
未払法人税等	15,466	106,410
賞与引当金	197,797	207,698
役員賞与引当金	48,000	24,600
その他	464,553	536,623
流動負債合計	4,018,311	4,056,153
固定負債		
社債	286,000	349,000
長期借入金	1,103,424	998,336
退職給付引当金	398,322	384,445
役員退職慰労引当金	173,114	133,820
資産除去債務	10,005	10,120
その他	243,043	240,284
固定負債合計	2,213,910	2,116,006
負債合計	6,232,221	6,172,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	2,431,828	2,561,389
自己株式	△45,493	△45,610
株主資本合計	3,177,765	3,307,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16,241	△26,929
繰延ヘッジ損益	△20,004	△13,081
その他の包括利益累計額合計	△36,245	△40,010
純資産合計	3,141,519	3,267,198
負債純資産合計	9,373,741	9,439,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,153,526	3,390,637
売上原価	3,020,856	2,343,060
売上総利益	1,132,670	1,047,576
販売費及び一般管理費	846,371	815,019
営業利益	286,299	232,556
営業外収益		
受取利息	190	100
受取配当金	1,739	1,700
貸倒引当金戻入額	—	35,373
その他	27,353	21,815
営業外収益合計	29,283	58,990
営業外費用		
支払利息	39,904	32,601
社債利息	3,025	3,099
社債発行費	—	2,609
その他	7,632	7,454
営業外費用合計	50,562	45,764
経常利益	265,020	245,782
特別利益		
貸倒引当金戻入額	57,405	—
固定資産売却益	—	4,063
不動産賃貸料改定収入	—	20,074
特別利益合計	57,405	24,137
特別損失		
固定資産除却損	900	22
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,631	—
特別損失合計	9,531	22
税金等調整前四半期純利益	312,894	269,897
法人税、住民税及び事業税	111,726	99,827
法人税等調整額	13,363	△9,258
法人税等合計	125,089	90,568
少数株主損益調整前四半期純利益	187,804	179,328
四半期純利益	187,804	179,328

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	187,804	179,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,621	△10,688
繰延ヘッジ損益	△3,060	6,923
その他の包括利益合計	△15,681	△3,765
四半期包括利益	172,122	175,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,122	175,563
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	312,894	269,897
減価償却費	96,777	89,953
のれん償却額	—	2,563
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△66,142	△35,373
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,084	9,900
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,000	△23,400
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16,954	△13,877
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,417	△39,294
受取利息及び受取配当金	△1,930	△1,801
支払利息	42,929	35,701
社債発行費	—	2,609
固定資産売却損益 (△は益)	—	△4,063
固定資産除却損	900	22
売上債権の増減額 (△は増加)	1,633,529	238,032
たな卸資産の増減額 (△は増加)	445,953	30,685
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,056,560	△134,199
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,631	—
その他	19,813	△111,559
小計	1,432,343	315,797
利息及び配当金の受取額	1,930	1,801
利息の支払額	△42,952	△35,955
法人税等の還付額	—	56,441
法人税等の支払額	△397,943	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	993,377	338,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10,000
有形固定資産の取得による支出	△97,028	△39,250
有形固定資産の売却による収入	—	4,362
投資有価証券の取得による支出	△619	△621
貸付金の回収による収入	1,200	1,200
事業譲受による支出	—	△35,000
その他の支出	△11,586	△8,016
その他の収入	9,346	540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,686	△86,786
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	—	97,390
社債の償還による支出	△32,000	△149,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△620,000	190,000
長期借入れによる収入	460,000	460,000
長期借入金の返済による支出	△677,832	△620,560
自己株式の取得による支出	—	△116
配当金の支払額	△50,239	△49,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△920,071	△72,053
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△25,380	179,243
現金及び現金同等物の期首残高	1,243,331	1,409,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,217,951	1,588,805

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,228,620	1,703,767	221,138	4,153,526	—	4,153,526
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,420	6,420	△6,420	—
計	2,228,620	1,703,767	227,558	4,159,946	△6,420	4,153,526
セグメント利益	194,793	165,821	79,673	440,288	△153,989	286,299

(注) 1 セグメント利益の調整額△153,989千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,423,349	1,745,463	221,824	3,390,637	—	3,390,637
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,420	6,420	△6,420	—
計	1,423,349	1,745,463	228,244	3,397,057	△6,420	3,390,637
セグメント利益	6,760	274,024	83,193	363,978	△131,421	232,556

(注) 1 セグメント利益の調整額△131,421千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

航空・宇宙、工業用品事業セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間に有限会社川尻機械製作所の事業を譲受けしたことにより、のれんを25,632千円計上しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。